



利根川増補工事起工式

総工費四千八百參拾萬圓の巨費をもつて、15ヶ年繼續事業として實施される、利根川増補工事は、諸般の準備全くなつたので、愈々5月22日午前10時半から、埼玉縣栗橋町地先利根川堤防上に於て、木戸内相以下關係朝野の名士約1千名を招待し盛大な起工式を舉行した。利根川は本邦第一の大河であるが古來水害劇甚、屢々改修工事を施行し來たのである。然るに昭和十年九月及昭和十三年六月の大洪水の爲め其の都度數億圓の大損害を受けた爲、茲に根本治水工事の急施に迫られ遂に第七十四回帝國議會の協賛を経て今日其の起工の運びとなつたものである。

増補工事施行區域は、利根本川204軒、支派川182軒、合計386軒であつて、主として下記の工事を施行するのである。

(1)堤防嵩上、高水敷及低水路浚渫 (2)新放水路開鑿 (3)河幅擴張 (4)渡良瀬川洪水調節池機能の増大確保 (5)利根運河を放水路に利用 (6)江戸川流頭の改良 (7)在來無堤に於ける氾濫防止 (8)石田川、早川等の逆流防止 (9)霞ヶ浦排水門の新設

(上掲寫眞左圖は東京土木出張所長谷口三郎氏の齋歎行事。同右圖は利根川増補工事主任技師疋田敏夫氏の齋練行事なり)

六甲山系水害復興工事起工式

總工費五千八百五拾七萬三千餘圓、工事日數10ヶ年の六甲山系水害復興工事起工式は5月16日午前10時より木戸内相を迎へて神戸東遊園地で舉行、この日内務省よりは木戸内相以下中井參與官、山崎土木局長、澤河川課長佐藤第二技術課長及び箕神戸土木出張所長、地元兵庫縣より坂知事、西土木部長ほか係員ならびに勝田神戸市長、守屋市助役、荒木土木部長、村山水道部長、富田復興部長、蔭山西宮市長をはじめ表六甲、裏六甲14ヶ町村長阪神上水道坂本助太郎氏、大林義雄氏、岡崎忠雄氏ら來賓約2千餘名參集、齋主湊川神社

宮司の修祓、式辭奏上、木戸内相、箕土木出張所長、坂縣知事及び關係者の玉串奉奠、撒饌、昇神の儀あつて式は型の如く滞りなく正午終了した。尙六甲山系水害復興工事費及び所要日數は表六甲河川(25河川)は7ヶ年三千四拾七萬五千餘圓、裏六甲河川工事(2河川)は5ヶ年三百拾貳萬二千餘圓、砂防工事(52河川)は10ヶ年一千萬圓、河川沿道路工事(12路線延長15,993米)は九百七拾八萬八千三百拾圓、山麓道路工事(一路線延長14,728米)は五百拾八萬七千六拾圓である。